



# 福井県内伝統産業に潜在する SDGs の実態調査

**(4)調査結果**

新築作業の調査(2022/11/25調査)		新築の地域活性化の調査(2022/11/25調査)	
SDGs no.	5, 8, 11, 15	SDGs no.	11, 15
ターゲット no.	5.1, 8.9, 11.4, 15.1	ターゲット no.	11.4, 15.4, 15.6
これらSDGs	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地産地消について賛同の意を込めて取り組んでいることが確認できた。</li> <li>②新規採用に、地元企業から採用していることが確認できた。</li> <li>③地元産品を使用した建築資材を使用していることが確認できた。</li> <li>④地元産品を使用した建築資材を使用していることが確認できた。</li> <li>⑤地元産品を使用した建築資材を使用していることが確認できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①調査対象に地元産品を使用した建築資材を使用していることが確認できた。</li> <li>②調査対象に地元産品を使用した建築資材を使用していることが確認できた。</li> <li>③調査対象に地元産品を使用した建築資材を使用していることが確認できた。</li> </ul>	
写真		写真	
新築作業の調査(2022/11/25調査)		新築作業の調査(2022/11/25調査)	
SDGs no.	5, 8, 12	SDGs no.	4, 5, 8, 9, 12
ターゲット no.	5.9, 8.9, 12.8	ターゲット no.	4.7, 5.16.5, 8.9
これらSDGs	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地産地消について賛同の意を込めて取り組んでいることが確認できた。</li> <li>②新規採用に、地元企業から採用していることが確認できた。</li> <li>③地元産品を使用した建築資材を使用していることが確認できた。</li> <li>④地元産品を使用した建築資材を使用していることが確認できた。</li> <li>⑤地元産品を使用した建築資材を使用していることが確認できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①調査対象に地元産品を使用した建築資材を使用していることが確認できた。</li> <li>②調査対象に地元産品を使用した建築資材を使用していることが確認できた。</li> <li>③調査対象に地元産品を使用した建築資材を使用していることが確認できた。</li> </ul>	
写真		写真	



(左) 調査報告ポスター (抜粋) (右上) 水仙収穫作業の体験 (右下) 水仙出荷作業の体験

下川研究室ではこれまで様々な地域研究を行ってきた。令和4年度からは地域振興ならびにゼミ生の地域研究学習の一環として、伝統産業に潜在するSDGsを明らかにするために、福井県内の伝統産業を自主的に調査している。そのひとつ越前町梨子ヶ平地区は水仙産業が国指定の文化的景観を支えているが、集落の高齢化による技術継承が大きな課題となっており、これまでとは異なる視点で地域を評価する必要に迫られている。本調査は、地域が認識していない社会的価値を表出することで新たな視座を地域に提供するとともに、ゼミ生が地域調査の基礎的技術を学ぶ機会となっている。 文責 下川 勇

### 【連絡先】

福井工業大学 まちづくりデザインセンター

Tel : 0776-29-2661 E-mail : machi-design@fukui-ut.ac.jp

